



南国市立大湊小学校  
土佐史談会





住みなれた村が、突然消えてしまう。  
三嶋村の人たちはどんな気持ちだったろう。



飛行場や掩体ができて、  
近所の人たちは幸だったろうか。

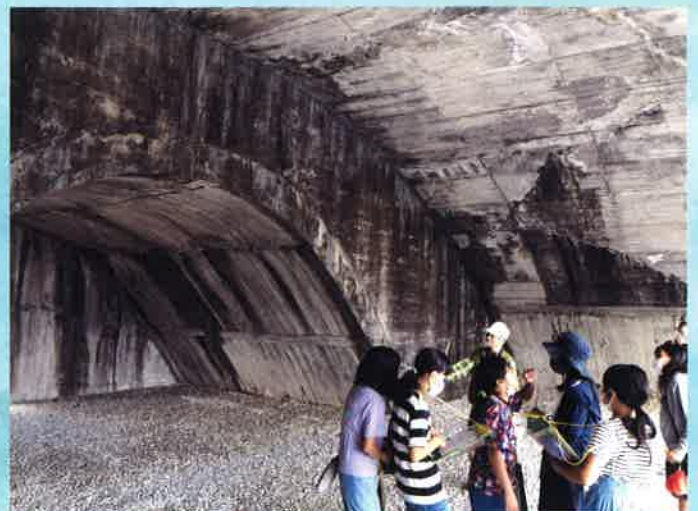


掩体とはなにか、  
何のために作られたのだろう。

掩体の天井や壁に、「むしろ」や  
袋のしわあとや「長靴」のあとが  
あるのはなぜだろう。



鉄筋のあんな大きな掩体を  
どうやってつくっただろう。





アメリカの爆弾に校舎が  
吹き飛ばされた前浜国民学校の  
子どもたちの気持ちはどんなだったろう。



掩体は今の私たちに  
なにを伝えようとしているのだろう。



飛行場や掩体ができ、  
近所の人たちは幸だったろうか。

掩体のほか戦争のために  
作られたどんなものが残っているだろう。

掩体のなかを  
道や水路が通っているのはなぜだろう。





## 高知海軍航空隊と掩体のうつり変わり



①1941(昭和16)年1月23日、高知県香美郡三島村に海軍航空隊の飛行場をつくることが発表されました。そのため、三島村の7割にあたる212万ヘクタールの土地がとりあげられ315戸、約1500人の村の人たちは立ち退きをさせられ、村は消えてしまいました。



②飛行場づくりの作業をしたのは、周辺の農民やお母さんたち、中学生たちの「勤労奉仕」それに刑務所の受刑者や朝鮮半島から強制的につれてこられた人たちでした。



③1944(昭和19)年3月15日、日本海軍は訓練を主とした「高知海軍航空隊」を作りました。そこに士官160名、兵員3600名、機上作業練習機「白菊」55機が置かれました。





④ 掩体は飛行機を敵の攻撃から守るためのものです。中型が 15 基、小型 9 基、W 型 17 基。それらの掩体は鉄筋コンクリート製のもの、木造のもの、屋根がなくかこい壁だけのものもありました。大きいものは幅 42m、奥行き 22m、高さ 10m のドーム状、小さいものは幅 25m、奥行き 15m、高さ 8m 程度のものでした。それぞれの掩体には中央の滑走路から、幅約 40m の誘導路が網の目のようにつながれて結ばれていました。

⑤ 1945（昭和 20）年 3 月、戦争ははげしくなり、「神風特別攻撃隊菊水部隊白菊隊」がつくられ、いままで練習用としていた機上作業練習機が、沖縄戦に参加するため次々とこの滑走路から、南九州の鹿屋特攻基地<sup>かのや</sup>に飛び立ちました。



⑥ 「赤とんぼ」と人々が親しんでいた「白菊」は、5 人乗り練習機としては優れた飛行機でしたが、攻撃に使うには速力、性能ともに最低のものでした。だから鹿児島島の鹿屋基地に降りて、そこから飛ばねばなりませんでした。「赤とんぼ」の燃料では、目的地への半分以下しか飛べませんでしたので、電信機、機関銃、落下傘も取り外し燃料が多く入るタンクにとりかえ、それに片道分だけの燃料を入れ、翼の下に 250 キロ爆弾 2 個をつるし飛びたち敵艦めがけて突入しなければなりませんでした。

⑦ 1945（昭和 20）年 5 月から 6 月にかけて 4 回の攻撃作戦で、26 機、52 名の隊員がアメリカの艦隊めがけて体当たりし大切な命を失いました。大きなたがらをあげたとほめられはしましたが、17、18 歳の少年の飛行兵たちの若い命が沖縄の空に散ったことは大変残念なことです。



⑧1945（昭和20）年3月19日、アメリカのグラマン戦闘機約270機の銃爆撃を受けました。掩体はまだ完成していなかったため多くの「白菊」が被害を受けました。さらに7月24日からは連日約300機のグラマンの大銃爆撃を受けました。掩体の多くは、その役目を果たすことなく「終戦」を迎えねばなりませんでした。1号掩体にはグラマンの機銃攻撃を受けた数多くの弾のあとが残りその激しさを伝えています。

⑨7号掩体は、中を道路と水路が通り抜けていますが、住民の生活を無視した作戦を裏付けています。またこの掩体の天井にはムシロやセメント袋の跡がくっきりと残り、掩体つくりの状態がよくわかります。

⑩戦後、飛行場は民間の空港として残され兵舎は高知大学農学部と高知高専として使用されています。9基あったコンクリートの掩体は2基が壊され、7基は前浜村に返還され、現在は南国市の所有となっています。

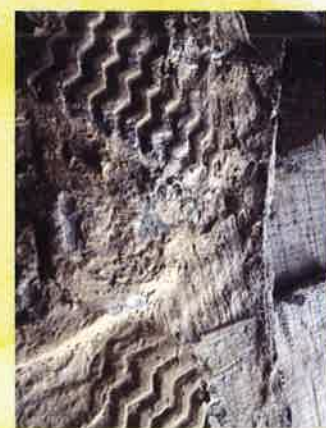
⑪2006（平成18）年2月21日「前浜掩体群」として、南国市の指定文化財となっており、うち5号掩体が公園として整備され、自由見学できて、学校や社会教育での平和教育に活用されています。



\*各掩体の番号は「掩体壕を文化財に推進する会」がつけた番号で、現在も使われていますので使用しました。

## 掩体！発掘調査によって解ったこと その1 掩体の作り方

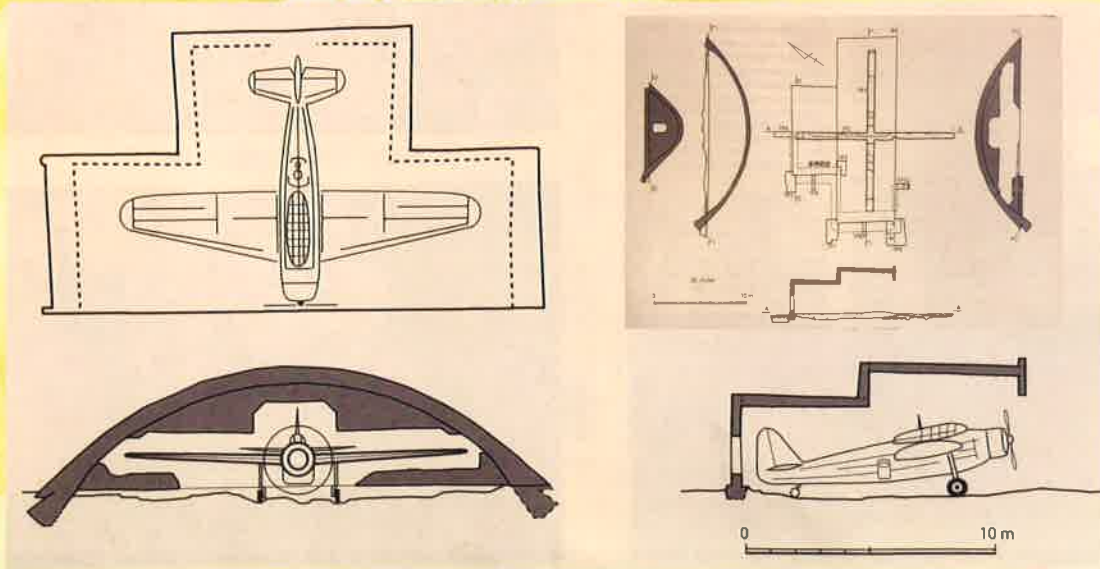
- ①おおぜいの人で掩体と同じ大きさの土まんじゅうを作り、多くの人がある上にあがり、ふみ固めます。
- ②かためられた土の上に「むしろ」やセメント袋などを敷きつめます。
- ③その上にセメントを流し込み塗り固めます。
- ④セメントが固まったら中の土をすべて取り除きます。こうして掩体のドームができあがります。だから、掩体の天井に「むしろやセメント袋のしわの跡」が残るわけです。





## 掩体のなかの様子

- ①掩体は1944（昭和19）年6月から建設がはじまり、終戦間際まで作られたものですから鉄筋コンクリート製のほか木や竹、土で作られたものがありました。いま残されている7基はすべて主翼格納のための前部アーチと、尾翼格納部の後部アーチの大小二つのかまぼこ型アーチを合わせた形となっています。
- ②前の部分は飛行機の形に合わせた形で開き、後ろ部分は飛行機を後ろ向けに格納（バック）するため、ロープなどで引っ張るために使う出入口があげられています。
- ③掩体の内部は、中央の幅約8m部分が地表面から約60cm掘り込まれ、その両端は20～30cmほど高くなっています。つまり、胴体部分は半地下式で、主翼の格納部分は当時の地表面とほぼ同じ高さであったようです。また中心に前から後ろまで深さ10cm程の溝の跡があるのは、尾翼車輪の跡ではないかと思われます。同様に前の方では、中心より1.8mのところの左右に2箇所にある深さ15cmの溝跡は主翼車輪の跡でしょう。





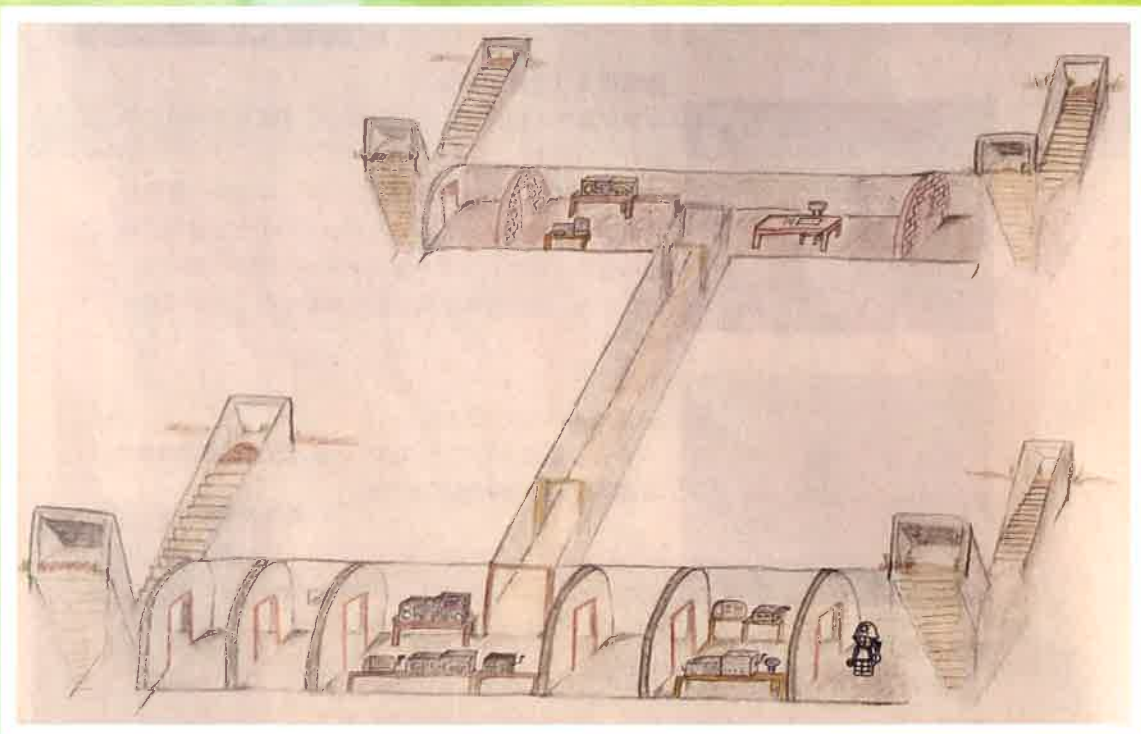
## 高知海軍航空隊通信所（耐弾通信所）の見学



高知大学農学部の北東部には兵舎や指揮所、格納庫が施設がつくられていました。その地下に耐弾通信所がありました。通信所は飛び立つ飛行機との交信を行う管制塔の役割をになった施設です。だから「耐弾」と言われるように敵の攻撃にもびくともしない頑丈な施設でした。

交耐弾通信所から発せられた電波は、飛行場から北に7 km離れた陣山送信所まで有線でつなされ、送信所の3本のアンテナから飛行機に飛ばされていました。

入り口から地下へ13段の階段を降ります。入口は多くの鉄筋がむき出しになっており、地上にもコンクリートの構造物があったようです。内部はいくつかの部屋に分かれていますが、天井は高さはおよそ2.6mのまるいアーチ状、部屋の幅は2.5m、通路は幅約1mです。部屋はレンガ積みの壁で仕切られ、両脇に幅17cmの排水溝、壁にはいくつかの通気口があげられ、その奥に土管が地上に向かって伸びています。発掘調査ではガラス瓶や鍋、「昭一七」や「イワツカ」という名前の文字が読める飯ごうもあったといいます。これまでの研究で短波送信機が置かれていたことがわかっています。（2020,10,26 見学）

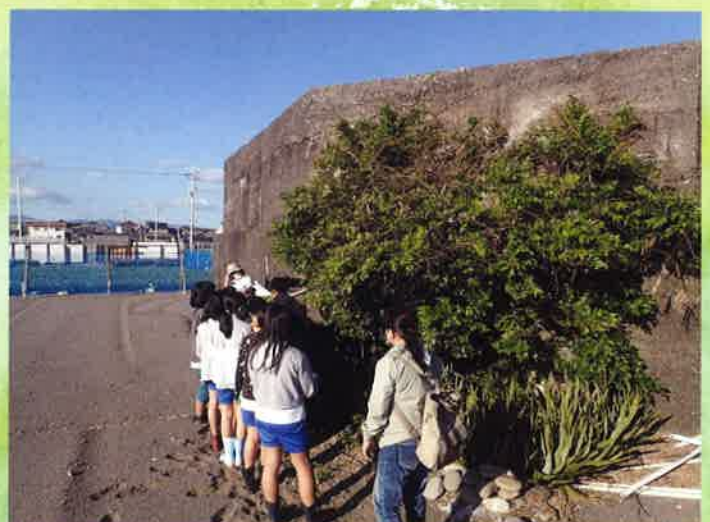


高知海軍航空隊地下通信所の内部図





1945（昭和 20）年の夏に完成したと陣地の一つ「四国防衛軍のトーチカ」です。外側の壁は、厚いコンクリートで固められ、中の狭い部屋に数人の兵隊が入り、中から大砲や機関銃を撃ちます。細長い穴が海側に見えますが、ここから銃身（鉄砲などの筒のところ）を外に突き出して敵を撃ちました。この頃になると、いつアメリカ軍が日本の海岸に上陸してもおかしくない状況となっていました。日本でもアメリカが日本のどこに上陸か予想を立ててます。いろいろ考えますが高知県の沿岸は広い砂浜があり上陸するのに大変都合の良い地形であったため、ここでアメリカ軍を迎え撃つ陣地として高知県にはたくさんのトーチカが作られたようです。前浜のトーチカはアメリカ軍の軍艦からの弾があたってもこわれないように、アメリカの戦車が乗り上げてもつぶれないように頑丈に作られています。今はここ 1ヶ所しか残っていませんが当時は同じようなトーチカがあと 7つ並んでいたようです。（2020, 10, 26 見学）





①43 連隊のトーチカと塹壕跡

この周辺には数カ所こう言ったトーチカや塹壕跡が残っています



②四国防衛軍のトーチカ



③前浜国民学校

海軍航空隊野の飛行場があったので学校の周辺は度々爆撃や機銃攻撃を受けています。前浜国民学校は掩体に取り囲まれ建っていたので爆弾で校舎の西半分は吹き飛び、明治時代の風格を備えていた玄関は残りましたが、今では取り壊されなにもありません。



④前浜掩体群



⑤開拓記念碑

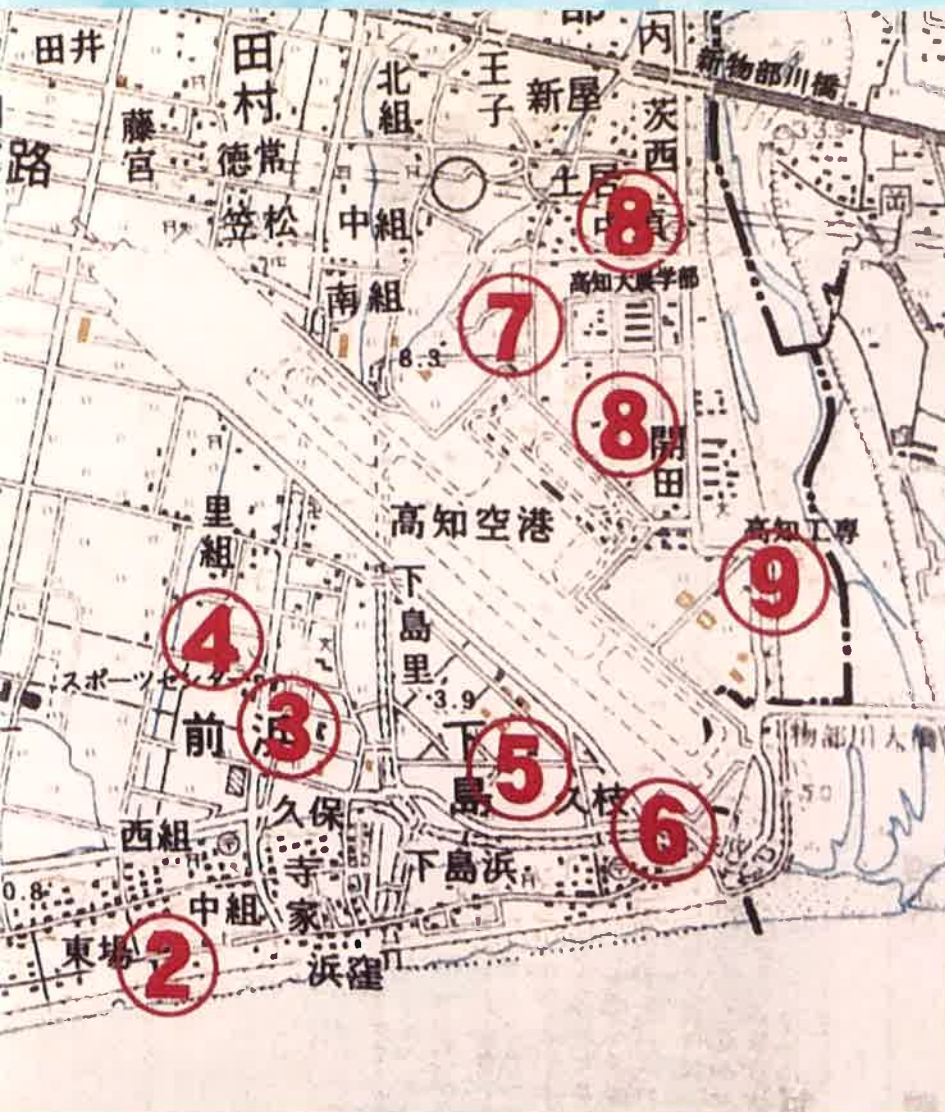
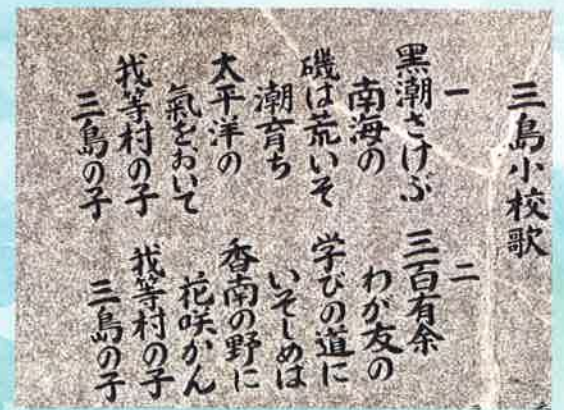


## ⑥高知海軍航空隊之碑



## ⑦三島村尋常小学（高等）小学碑

・三島小校歌碑



## ⑧高知大学内の指揮所壕



## ⑨海軍のトーチカ

この周辺にはアメリカ軍機を迎え撃つ 20 ミリ機関銃を据え付けたトーチカが 3 ヶ所あったようです。いまは高知高専南東の物部川堤防に一つだけあります。約 1m の直径の円柱形で、コンクリートの厚さは 20 cm と頑丈にできています。

# 掩体の歴史を伝えます

## ENTAI

南国市立大湊小学校



## 行ってみませんか？しらぎくの通った掩体が



土佐史談会会長の  
宅間一夫先生にしらぎく  
が掩体からどうとび  
たていったかを聞き  
ました。

ぼくたちは、戦中につかっていた通信所  
を見学しました。地下にあり、水がたまって  
いました。暗くてわかりませんでした。

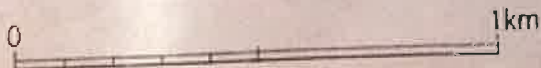
居住区・兵舎



掩体は4/基  
作られました。  
現在7基しか  
残っていません

白菊の飛ぶルート  
は、風の向きによっ  
てちがったそうです。

- 1~7: 前浜掩体群
- 8: 耐弾通信所跡
- 9: 指揮所壕







# 学習の成果



## 子どもたちが 見て感じた掩体群

### 1号掩体

高さ5.4m  
幅2.0m  
奥行き11m






〈ポイント〉

- 西がわに穴が90個あった。
- 一番大きな穴は3m
- 海軍の一枚用じょうがはりがねを使っていた。
- 号えん体の中はがらみだった。
- 中に木の板のあとがあった。
- 農具が置いてある。
- 号えん体の南側に小さな四角い穴が1箇所あった。

### 2号えん体

高さ5.4m  
幅2.2m  
奥行き11m






〈ポイント〉

- 木がたくさんはえている。
- 虫がいっぱいいる。
- 木と草があって(まわり)に臭い。
- ものおきになっていた。
- あまりをえている。
- 十字のひびがある。
- 5号えん体と大きさがほとんど同じ。


### 3号えん体

高さ5.4 m  
幅2.12 m  
奥行き 11 m



〈ポイント〉

- 5号と場所は近い。
- 5号より草が生えている。
- 道路の近くにある。
- 全面にタタキが生えている。
- カマの跡がある。
- 県道 〇〇〇〇に〇〇〇〇番地〇〇〇〇



### 4号掩体

高さ 8.5m  
幅 4.4.2m  
奥行き 23.7m






〈ポイント〉

- 7つある掩体の中で4号掩体が一番大きい。
- 掩体が大きいので補強のせえがある。
- 掩体の前がわにたてがもろづされてい
- 東と南に入り口があって人がくしやすい。
- 掩体の上に草が生えている。
- 入り口が南むいている。
- 道が近くにある。
- 中がゴミすてばのようになってきたない。
- 中のかべに水がしみこんだあとがある。

### 5号掩体

高さ5.2m  
幅2.2m  
奥行き11.7m






〈ポイント〉

- 農道からすぐのところにある。
- 見学しやすい。
- 戦後住居に使った形跡がある。
- 後部内部に斜めのヒビがある。

### 6号掩体

高さ5.2m  
幅2.1.0m  
奥行き11m






「分かったこと」

- コンクリートの幅は親指とひし指を思いきり広げた2つ分。
- コンクリートの中には、大きい石、小さい石が混ざっている。
- コンクリートにいろいろな色がある(タタキ)。
- 天井に柱のひびが入っている。
- 中の天井に板の跡がある(中と外(天井の板)の方向が90度)。
- 屋根の表面にへこみがある。
- とこところ大きなちがう鉄さかんが出ている。
- 田んぼの中にあて人家に近いので見つけにくい。
- 地震がきたらつぶれてしまうかもしれない。
- 掩体の中には、生活はしたくない。
- 掩体に落書きがあったのでとても残念に思った。
- コンクリート 天井 鉄さかん 思ったこと

### 7号掩体

高さ5.5m  
幅2.1.9m  
奥行き12.5m

〈ポイント〉

- いちばんひやこしている所がある。
- 鉄の棒でまえている。
- カシ道路が中を通っている。
- 学校のすぐ北にある。掩体は南を向いている。

4号掩体と7号掩体は、上に草が生えているののと同じ

1号 7号 3号



# 学習の成果



## 考えてみよう 掩体のひみつ

「掩体はなぜあんなに多いの？  
それはなぜ？」



ひと

「掩体をつけた人は？  
掩体はなぜあんなに多いの？」



答えぬて下さい!!

「練習機しらすく  
なぜ練習機はあんなに多いの？  
それはなぜ？」



もの

「〇〇のあと  
〇〇はなぜあんなに多いの？  
それはなぜ？」



答えぬて下さい!!

「けずられた命  
命はなぜあんなに多いの？  
それはなぜ？」



こと

「あんなに三つ村  
あんなに三つ村はなぜあんなに多いの？  
それはなぜ？」



## 掩体の学習をして わたしたちにできることはなんだろう？

### ①7基の掩体を守るためにどうしますか

●市役所の文化財の担当の人に聞いてみた

ぼも

「掩体の様子を見学するために見学に行きました。そして、ゴミが落ちていたり、落書きがあったりしても残念です。そうしてきれいにしたい。でも勝手にしていいのかな？」

45年生

○ごみは拾ってもよい。葉はやぶちていりごみへいボトルをかける。×もともからあつた落書きは消さない。理由は使用の跡や落書きを歴史のものとあつたから。



生涯学習課文化財係 宮田さん

### ②地域の人にそうじを一緒にしてもらうように頼む。

●地域の人に聞いてみた

地域の人と一緒にそうじをするのは難しいかな。その理由は、  
①土地の持ち主の子がいない  
②今はコロナ禍で集まるのが難しいからということも。

聞いて

聞いて

掩体は大切に！ 掩体にこれ以上  
ゴミ捨て禁止 落書き  
ゴミを捨てないで 落書きをしないで  
掩体を守っていきこう!!

## 調べてわかったこと

- 道がたくさんあって見学しやすい掩体がある。
- 3号掩体は県道が近くにあり、一番目につきやすい。
- 落書きがあって残念に思う。
- 屋根の表面にへこみがあり、すぐにこわれそう。
- 中がゴミ捨てばつになつてきたない!

● よい点 ● わるい点

## 未来のために!! たくさんの人に掩体を知ってほしい!!

私達はこの学習を通して、

戦争のひびき、苦しさを伝えるためにこの掩体を残すこと。下級生に平和を守るための大切さを伝えること。この2つを学びました。

私達は来年は大湊の未来について考えていきます。



## ま と め

子どもたちは学習のまとめに「戦争のひさんさ、苦しさを伝えるためこの掩体を伝えること」「下級生に平和を守るための大切さを伝えること」をあげ「来年は大湊の未来について考えていきます」と結びました。このまとめの小冊子の表題にも子どもたちの声『掩体の歴史伝えます』を使いました。

いま、明治のはじめごろの西南戦争から、アジア太平洋戦争まで、日本がかかわった戦争に関係する施設や事件の跡地などを「戦争遺跡」とし、文化財保護法という法律によって大切に守り伝えていこうとしています。そうした遺跡が全国で200件ほどあるといわれます。それら遺跡のすがたを「戦跡考古学」という研究の仕方で調査、記録していこうとしています。確実に少なくなっていく戦争を体験した人たち。その人達はもう国民の15%となり、あと15年たてば3%になるといわれます。戦争の話が語れるものは、人から残された物にかわっていきます。いまこそ、掩体のような生の資料を保存し、それを使って戦争を語り伝え、戦争のない平和な暮らしをつくりあげていくことが大切になってきます。遺跡は保存し守るだけではその役目を果たしません。それを使い歴史を学び、それをいかして未来を考えていかないと本当の意味がなくなります。

掩体のような戦争の遺産を、私たちの文化とし、観光にまちづくりに、そして平和学習にどのようにいかすかを考え、その本当の価値を人々に知らせることができる機会を与えてやるのが、私たちのつとめだとおもいます。

宅間 一之

### 参考・引用させていただいた本

『掩体物語』 掩体物語編集委員会

『わがふるさとの空襲の記録』 高知県立高知農業高等学校新聞部・写真簿部・放送部

『高知海軍航空隊関連遺跡の調査』 由利 崇

『えん体保存・整備に向けてのまとめ』 えん体整備検討委員会

『高知海軍航空隊通信所見学者用資料』 高知大学・南国市教育委員会

『掩体は語る』 南国市教育委員会

『香南市戦争遺跡』 香南市教育委員会

『南国市指定史跡「前浜掩体群」5号掩体公園の整備』 南国市教育委員会生涯学習課

### 協力していただいた方たち

南国市立大湊小学校

南国市立前浜防災センター

南国市教育委員会生涯学習課

発行 令和3年3月31日

掩体の歴史を伝えます

発行人 土佐史談会

